

2021年度 大学院 生活機構研究科 福祉社会研究専攻 1年制コース開講(予定)科目一覧

区分	授業科目	副題	担当教員	単位		備考		
				前期	後期			
1年制プログラム 福祉共創マネジメントコース	基幹科目	福祉社会特講Ⅰ ※前後期同一内容	福祉社会とは、福祉社会における専門職養成の意義、福祉社会における持続可能性と社会政策等	オムニバス	2	2	福祉共創マネジメントコース必修科目	
		組織マネジメント論	組織が機能的に活動するための管理方法について学ぶ	高木俊雄	2			
		ソーシャル・イノベーション論 ※前後期同一内容	立場の異なる組織が組織の壁を越えて社会問題を解決するコレクティブインパクトの実践法を修得する		②	②	福祉共創マネジメントコース 2単位以上選択必修	
		社会保障政策論	少子高齢化に対応した社会保障・労働市場改革や福祉の規制改革の考え方等について学ぶ	八代尚宏	②			
		事例研究法・データ解析法	組織運営に必要な論理的思考と交渉について、ケーススタディーを活用しながら学ぶ	小西雅子他		②		
	福祉共創マネジメント コア科目	人材育成とキャリア論	組織内外における人材育成法・モチベーションマネジメント・キャリア論について学ぶ	小森亜紀子		②		
		リーダーシップ論	集団の改革に必要な考え方や行動について、アダプティブリーダーシップ論を活用して学ぶ	今井章子	②			
		対人関係構築論	虐待、DV、ひきこもり、いじめなどの社会的問題に関係論的アプローチで論ずる		②			
		臨床倫理学	臨床死生学、クライアント、組織、制度間で生じる倫理的問題と解決方法論	高橋学		②		
		財務会計	企業や病院等の原価計算や予算管理等、経営管理者の意思決定に必要な知識	井出健治郎	②			
		労働とジェンダー	現代の労働の態様と労働・福祉政策をジェンダー視点から考察		②			
		持続可能性と社会ビジネス	ソーシャルビジネス、コミュニティビジネス、NPO、協同組合の組織と運営方法、CSRなどのキーワードを含む			②		
		スーパービジョン研究Ⅰ	専門職を養成するための管理、支持、教育的機能を学ぶ	高橋学	②			
	地域資源開発論	地域社会論を基礎に地域資源開発・地域計画を研究			②			
	演習	福祉共創マネジメント演習	各自のテーマに合わせてメソッドや質的研究法、量的研究法の演習を行う	高橋・伊藤・シム・八代・高木他	1	1	福祉共創マネジメントコース必修科目	
		福祉共創マネジメント実践研究	修士論文作成指導または修論代替研究指導		3	3		
	1年制プログラム 消費者志向経営コース	消費者志向経営 コア科目	消費者志向経営分析法 ※前後期同一内容	論文の構成、課題の抽出、リサーチクエスションの立て方など、消費者志向経営分析法を学ぶ	柿野成美	2	2	消費者志向経営コース必修科目
			公共政策論	企業活動と公共政策、競争政策、規制改革、など	飛田史和	②		
CSR論			CSRの概念・歴史、ISO26000、コンプライアンス、サプライチェーンCSR、「持続可能性と社会ビジネス」含む	樋口一清	②			
企業のリスク・マネジメント			情報社会と情報リスク、企業価値と安全リスクマネジメント	三浦紗綾子	②			
マーケティング戦略論			顧客創造とマーケティング空間、政策論としてのマーケティング	葉袋貴久		②		
消費者志向経営論			企業の役割と責任、企業のガバナンス（ステークホルダーの役割）、事故情報の収集、消費者トラブルの実態と解決			②		
日本経済論			日本経済の課題、イノベーション、経済のサービス化、プラットフォームの問題	飛田史和		②		
消費者政策論			取引コスト論、ソフトローの理論、行動経済学と消費者政策	樋口一清	②			
消費者教育			消費の理解（持続可能性）、生活の管理と契約、消費者の参画・協働	柿野成美		②		
起業と組織			地域経済と中小企業、中小企業を支える仕組み、組織、起業と経済活性化を学ぶ		②			
現代生活経営研究Ⅰ			現代社会における家族・生活問題についてジェンダー及び生活経営の視点から研究	粕谷美砂子	②	②		
演習		消費者志向経営演習		樋口・粕谷他	2	2	消費者志向経営コース必修科目	
		消費者志向経営研究	修士論文作成指導または修論代替研究指導		3	3		

※単位の無印は必修科目、○印は選択科目

■上記、1年制コース開講(予定)科目に加え、次の1)に示す既存の福祉社会研究専攻での開講科目と次の2)に示す人間教育学専攻開講の3科目を担当教員と相談のうえ、履修することも可能である。

- 1) 現代生活経営研究Ⅰ、スーパービジョン研究Ⅰ、生活福祉経営研究Ⅰ、医療福祉研究Ⅰ、比較教育社会学研究Ⅰなど
- 2) 発達教育心理学研究Ⅰ、臨床発達心理学研究Ⅰ、幼児教育研究Ⅰ

■1年制プログラム福祉共創マネジメントコース修了要件の単位数は30単位である。必修単位は次の1)に示す12単位、選択必修単位は2)に示す10単位である。

- 1) 基幹科目の「福祉社会特講Ⅰ」「組織マネジメント論」を4単位と、演習科目「福祉共創マネジメント演習」2単位、「福祉共創マネジメント実践研究」6単位
- 2) 保育・福祉施設経営プログラムを選択する場合、基幹科目の「社会保障政策論」を選択必修科目として2単位履修すること。保育・福祉施設経営プログラム以外の履修者は「ソーシャル・イノベーション論」2単位を選択必修科目として履修すること。また、福祉共創マネジメントコア科目群から8単位を選択必修科目として履修すること。
- 3) 残りの8単位は、福祉社会研究専攻開設の講義科目(演習科目を除く)または人間教育学専攻同時開設科目から選択科目として履修する。

■1年制プログラム消費者志向経営コース修了要件の単位数は30単位である。

- 必修単位は、次の1)に示す12単位、選択必修単位は2)に示す10単位である。
- 1) 消費者志向経営コア科目の「消費者志向経営分析法」2単位と、演習科目「消費者志向経営演習」4単位、「消費者志向経営研究」6単位
 - 2) 消費者志向経営コア科目から10単位を選択必修科目として履修すること。
 - 3) 残りの8単位は、福祉社会研究専攻開設の講義科目(演習科目を除く)から選択科目として履修する。